

# 清冽水 自噴水の街「水都大垣」ポスター展

2023年12月20日(水)ー2024年1月18日(木)

8:30ー17:15(土日祝日、12月29日ー1月3日休)

大垣市役所1階 多目的スペース

〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地

2024年1月20日(土)ー2月4日(日)

10:00ー16:00(火曜日休)

大垣市スイトピアセンター(文化会館)3階・展示室3C

〒503-0911 岐阜県大垣市室本町5丁目51番地



# 清冽水 自噴水の街 [水都 大垣] ポスター展

2023年12月20日(水)–2024年1月18日(木) 8:30–17:15(土日祝日、12月29日–1月3日休)

大垣市役所1階 多目的スペース 〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地

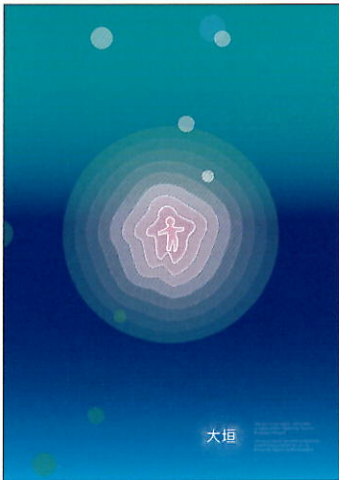
2024年1月20日(土)–2月4日(日) 10:00–16:00(火曜日休)

大垣市スイトピアセンター(文化会館)3階・展示室3C 〒503-0911 岐阜県大垣市室本町5丁目51番地

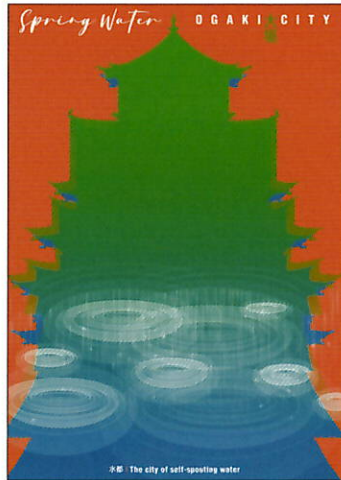
## ポスターで感じる、水都大垣

「水都大垣」をポスターでPRしたい。国内外に大垣の清らかで冷たくて、おいしい「水」を紹介したい。このポスター展の企画はそんな想いから始まりました。日本国際ポスター美術館に縁のある水資源豊富な国のデザイナーを中心に、大垣市の魅力と大垣の「水(自噴水、湧水)」について紹介する写真と英文書面を送付し、「水都大垣」のPRポスターの制作を依頼しました。お国柄、それぞれの水事情も水に対する感性も様々であり、デザイナーの個性豊かなインスピレーションによる、実にユニークな「水」をテーマとした作品が集まりました。彼らは大垣はおろか、日本を訪れたこともありません。写真とインターネット、文字情報を頼りに、大垣の街と水との関わりを彼らなりにリサーチし、理解して作品を描きました。大垣のシンボル「大垣城」が描かれていたり、ユニークなアイディアによるデザイン構成、私たち日本人の発想とは異なる、「水」から感じ連想する想いが描かれている作品もあります。

世界共通である、生きるために不可欠な水と各デザイナーの想い、彼らの国にも想いを巡らせながら作品をご鑑賞ください。当展覧会への参加を快諾し、作品を描いていただいた12カ国31名のデザイナーの皆様に感謝するとともに、「水都大垣」と大垣の清らかで冷たくておいしい水が、国内外の人々に広く知られることを願い、「水都大垣」ポスター展を開催いたします。



Iryna Olenina (ウクライナ)



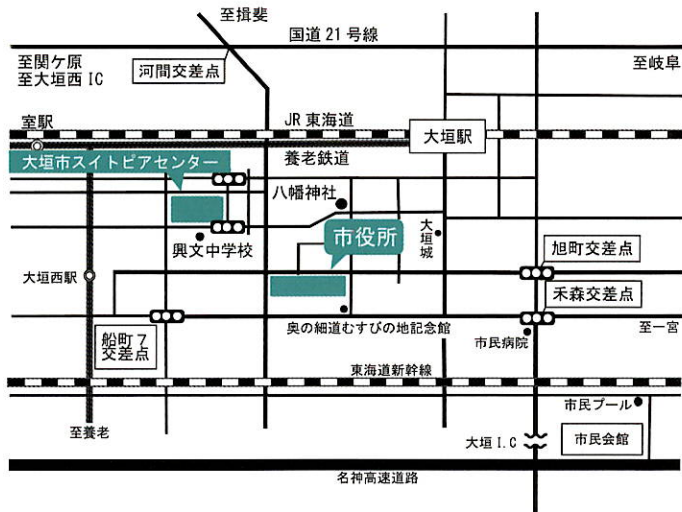
Byoungil Sun (韓国)



Gilles Dupuis (フランス)



Andreas Stettler (スイス)



### 日本国際ポスター美術館とは

ボランティア有志による大垣ポスター展実行委員会は、1985年より大垣の地にて世界のポスターを収集し、研究、紹介を始めました。日本・ポーランド・アメリカ・ロシア・フィンランド・ドイツ等、国別のポスターの紹介と展覧会を重ね、国内外のアーティストとのネットワークを築きながら地道な活動を続けました。その結果、1996年には、日本初のポスター専門の美術館を大垣の地に開設するに至りました。

現在までに、国内外より収集してきたポスターの数はおよそ1万点にのぼります。近代ポスターの祖、ロートレックやミュシャ、シエラなど、100年以上前のポスターも委託所蔵しています。大垣まつりをモチーフとするポスターや、街をPRするポスターの制作も手がけ、27年以上の長きに渡り活動を続けています。

2006年3月、特定非営利活動法人(NPO)として新発足し、2017年3月7日には、認定特定非営利活動法人となりました。



美術館公式サイト

主催/大垣市(大垣市観光・シティプロモーション推進事業) 岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地

主管/日本国際ポスター美術館 岐阜県大垣市北方町5丁目50番地 岐阜協立大学7号館1階

お問い合わせ: TEL 0584-77-3503 info@ogaki-postermuseum-japan.com (9:00–16:00/土日祝日、12月25日–1月6日休)